

上海からの空

上海日本人学校補教員
野田 剛

平成25年12月

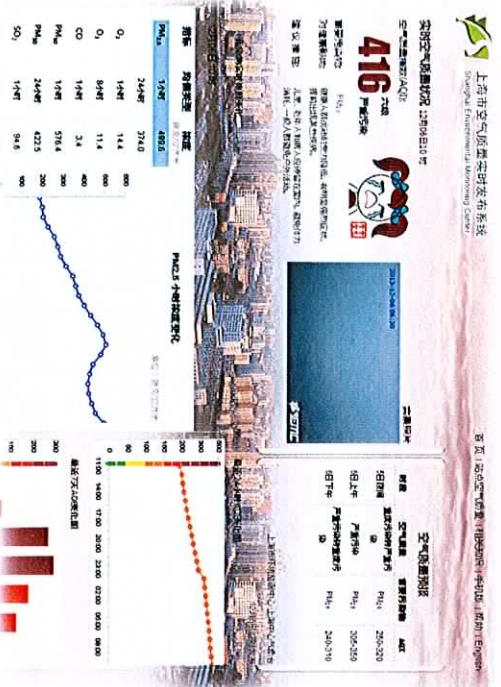
本格的な冬が訪れたかと感じます。みなさんと同じですが、韓国の冬にはかなりませんが、上海にも冬の冷たい風が吹く季節になりました。週末とも同じように、先生が「コマクマ」頑張っています。さて初々回のから版では『スカーフの秋』篇回は『食欲の秋』でしたので、今回は『大気汚染の冬』についてお話ししたいと思います。

しかし、今年あらたに『上海市空気質量実時発不系統』というサイトが生まれ、その数値をまじりに運動や理科の観察を行っています。

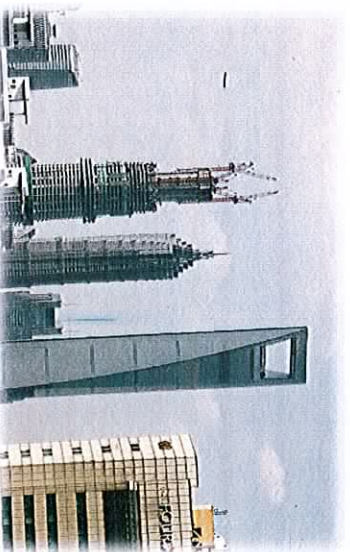
12月に入り、その数値が急激に悪くなりました。今までは汚染指数が『10』前後だったのが、12月6日は『42』まで上昇しました。上海日本人学校では、汚染指数が『7』で屋外

活動を中止していますが、こじまで悪くなったことかな、子どもたちからはみな静かに状況を見守りながら学校生活を送っています。

まだどのくらい空気が悪いか、



これらの時
候は、よほどの
午初7時に回
り場所を確認
したものです。
汚染時は、近
くにあるシン
フンホテルが
かろうじてみ
えるものの、そ
の後ろにある
建物は一切見
えなくなってい
ました。



これらの上の写真を見比べると一目瞭然かと感じます。上の写真が撮影の
景色、下が汚染時の写真です。

えなくなっています。この事態を救う、上海市のいろいろな対策をたて
ていっています。早く空気が良くなってほしいことを願っています。

北海道は、空気がとてもおいしいところですね。僕はその空気がある
のち、当分の間のことはあきらめず、いろいろな国や地域で暮らす人々
の中には、空気が汚染されているだけではなく、そこに住むことで健康や

生命に影響があるかもしれない、離れなければならない人がたくさん
みませんか住んでいる北海道の美しい自然をこれから暮らすのに大切にして

『タレントハンココマクマ』タイマクマハンクス
『マクマハンクス』次回もまだ楽しみが尽